

18歳意識調査 「第31回 - 新しい食 -」詳細版

日本財団 2020年11月30日

目次

調査概要	3
食事で重視するもの	5
食品を購入するときに考えること	6
コロナ禍における食生活の変化	7
コロナ禍における食生活の変化の内容	8
日本の食料自給率について	14
日本の食料自給率について問題だと思う理由	15
日本の食料自給率が低い理由	16
食料確保のための輸出制限について	17
食料確保のための輸出制限について 回答理由	18
食料不足に備えて力を入れるべきこと	20
フードテック認知	21
フードテックに可能性を感じるか	22
フードテックにどのような可能性を感じるか	23
フードテックに最も可能性を感じるもの 回答理由	24
代替肉や昆虫食は未来の食材になると思うか	26
代替肉について	27
昆虫食について	28

調査概要「18歳意識調査」 - 新しい食 -

調査対象 全国の17歳～19歳男女

回答数 1000
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

調査除外 下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

実施期間 2020年10月9日（金）～10月14日（水）

調査手法 インターネット調査

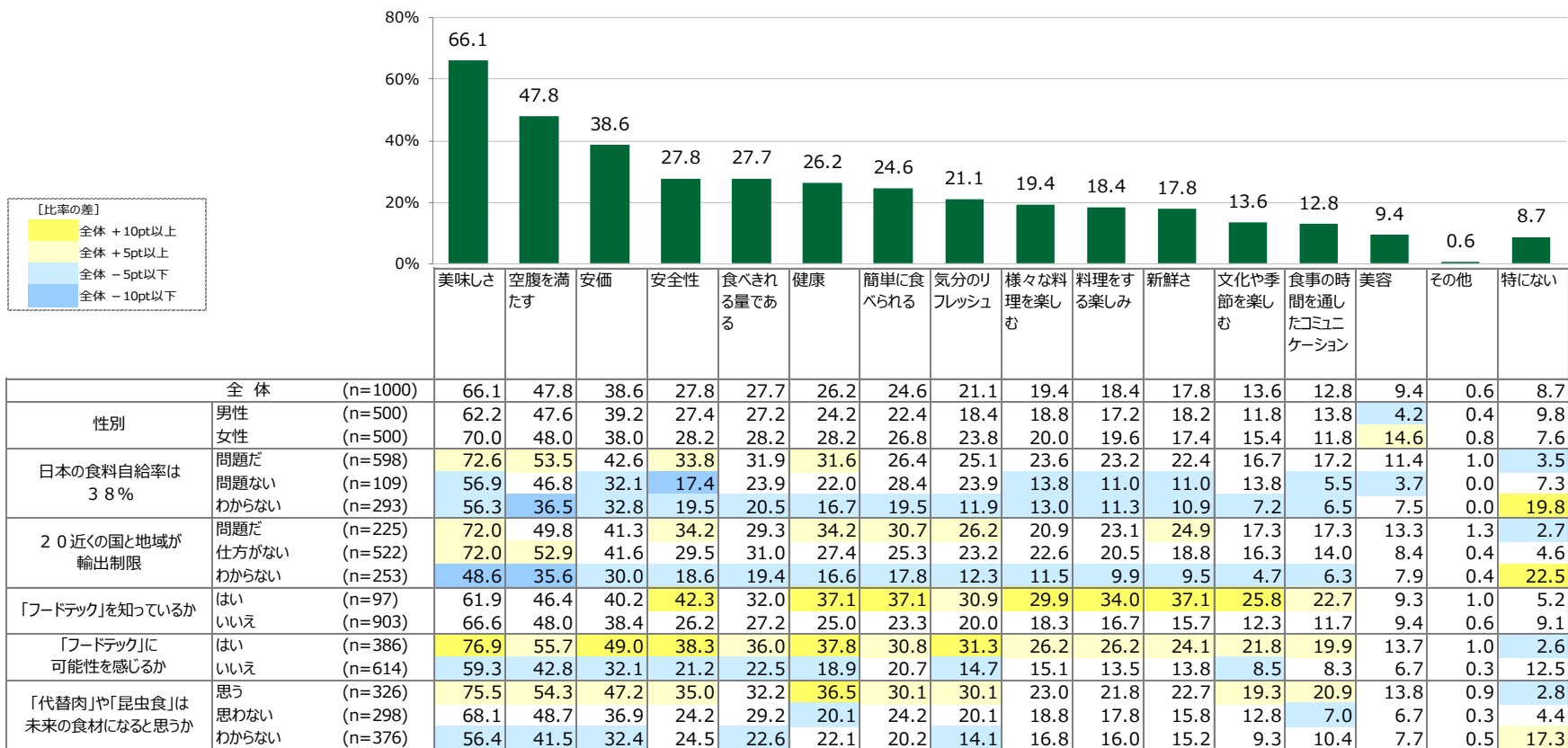
※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

詳細

食事で重視するもの

- 食事で重視するものとして最も多かったのは「美味しさ」（66.1%）。
- 次いで、「空腹を満たす」（47.8%）、「安価」（38.6%）、「安全性」（27.8%）、「食べきれぬ量である」（27.7%）が上位に挙がる。

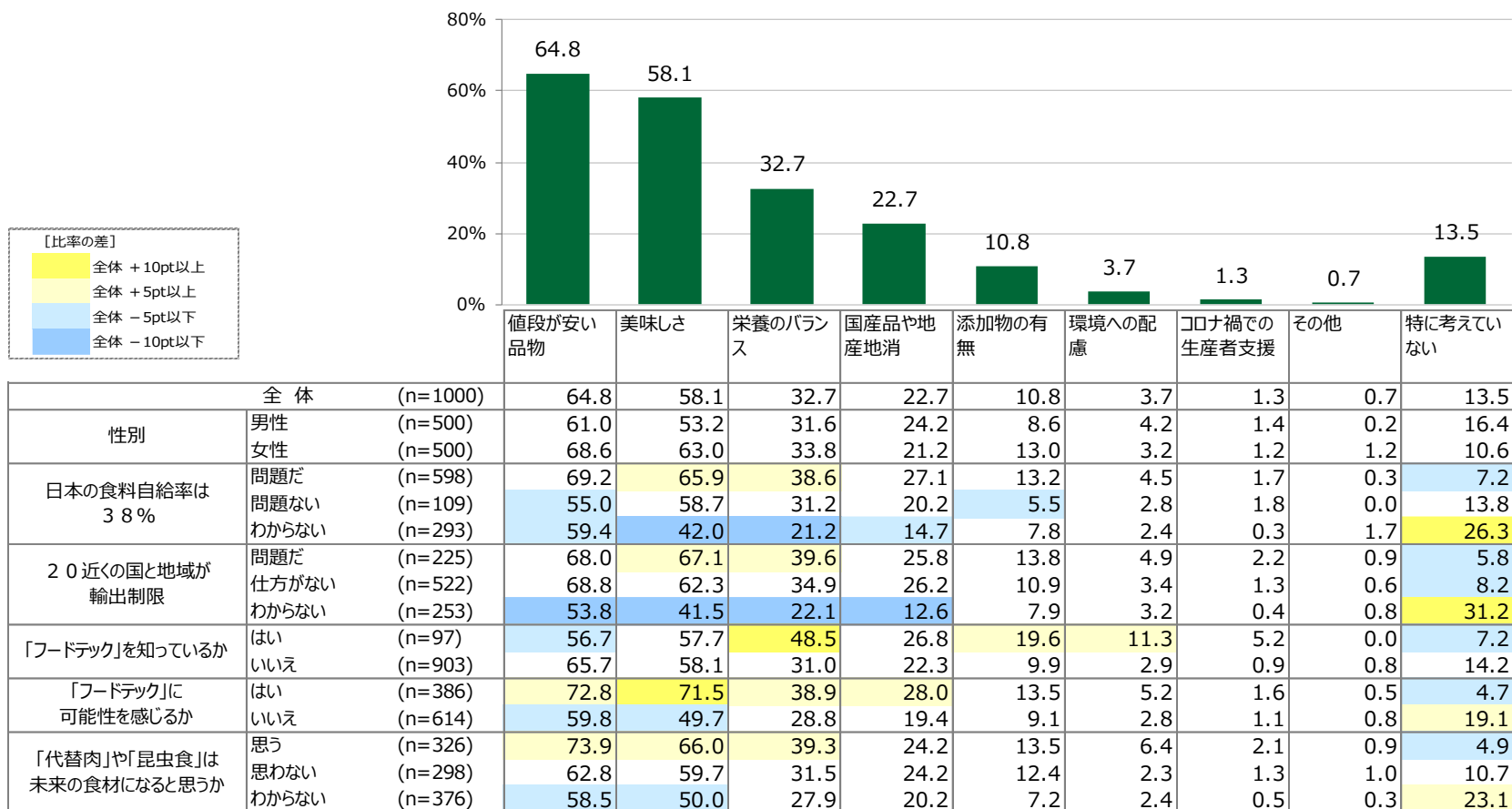
Q あなたが食事で重視するものは何ですか。（複数回答）



食品を購入するときに考えること

- 食品を購入する際に考えることとして「値段が安い品物」（64.8%）が最多。次いで「美味しさ」（58.1%）と続く。

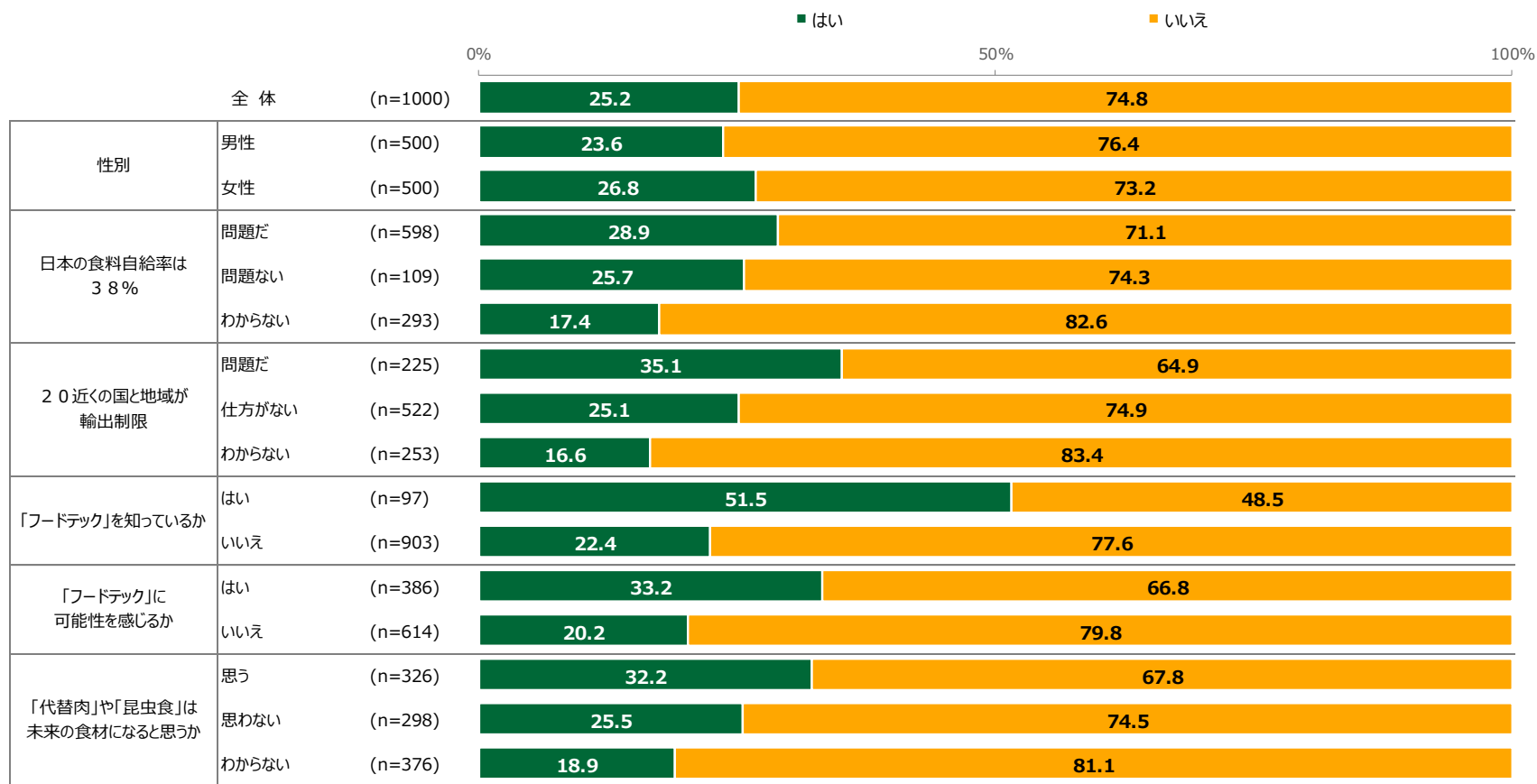
Q 普段、食品を購入するとき、何を考えて購入していますか。（3つまで）（複数回答）



コロナ禍における食生活の変化

- 食生活が変化したのは全体の25.2%。

Q 新型コロナウイルス感染状況拡大に関連してお伺いします。コロナ禍において、あなたの食生活は変わりましたか。



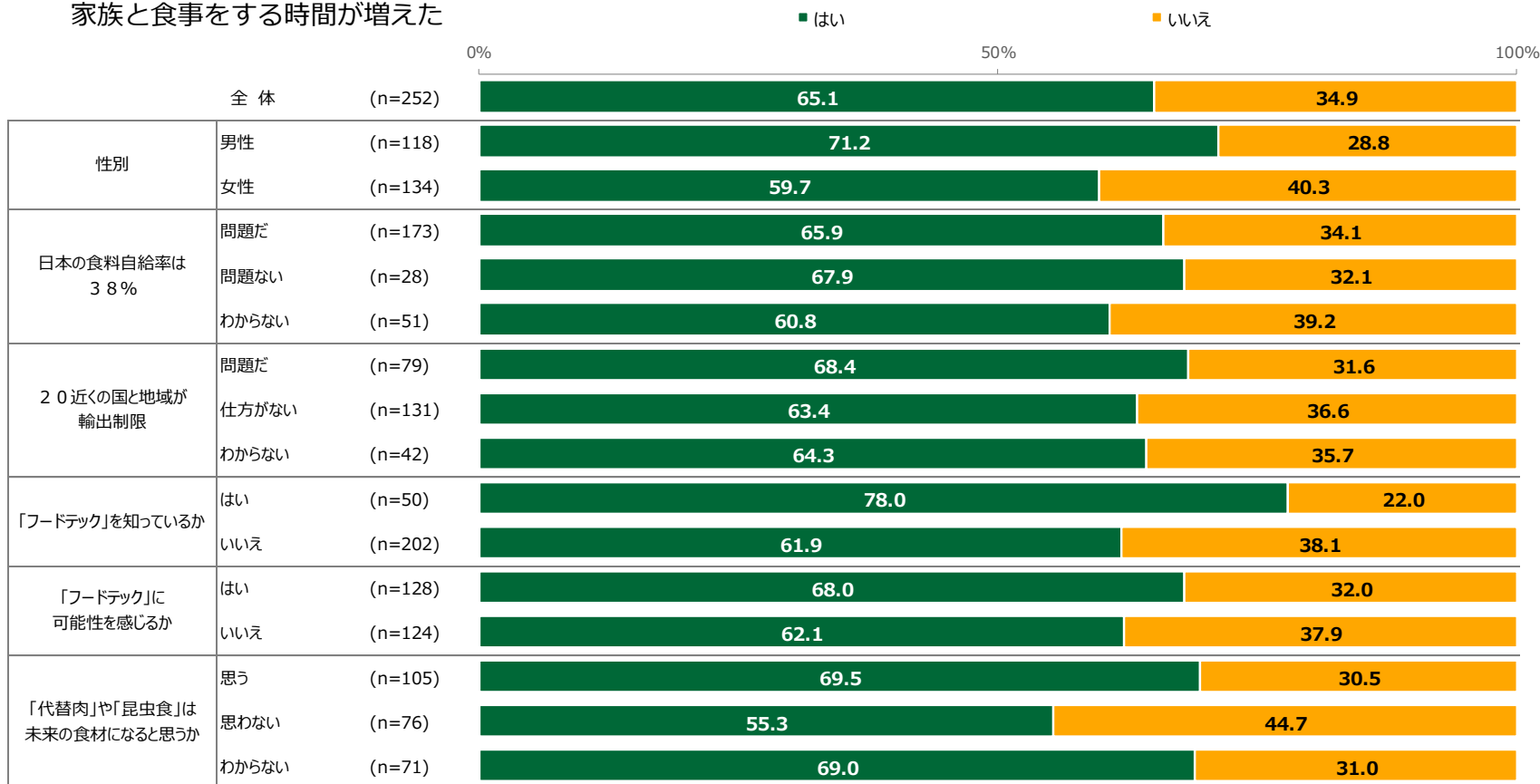
コロナ禍における食生活の変化の内容 1/6

- 食生活が変化した人のうち、65.1%が「はい（＝家族と食事をする時間が増えた）」と回答。

■食生活が変化した人

Q 下記についてお答えください。

家族と食事をする時間が増えた



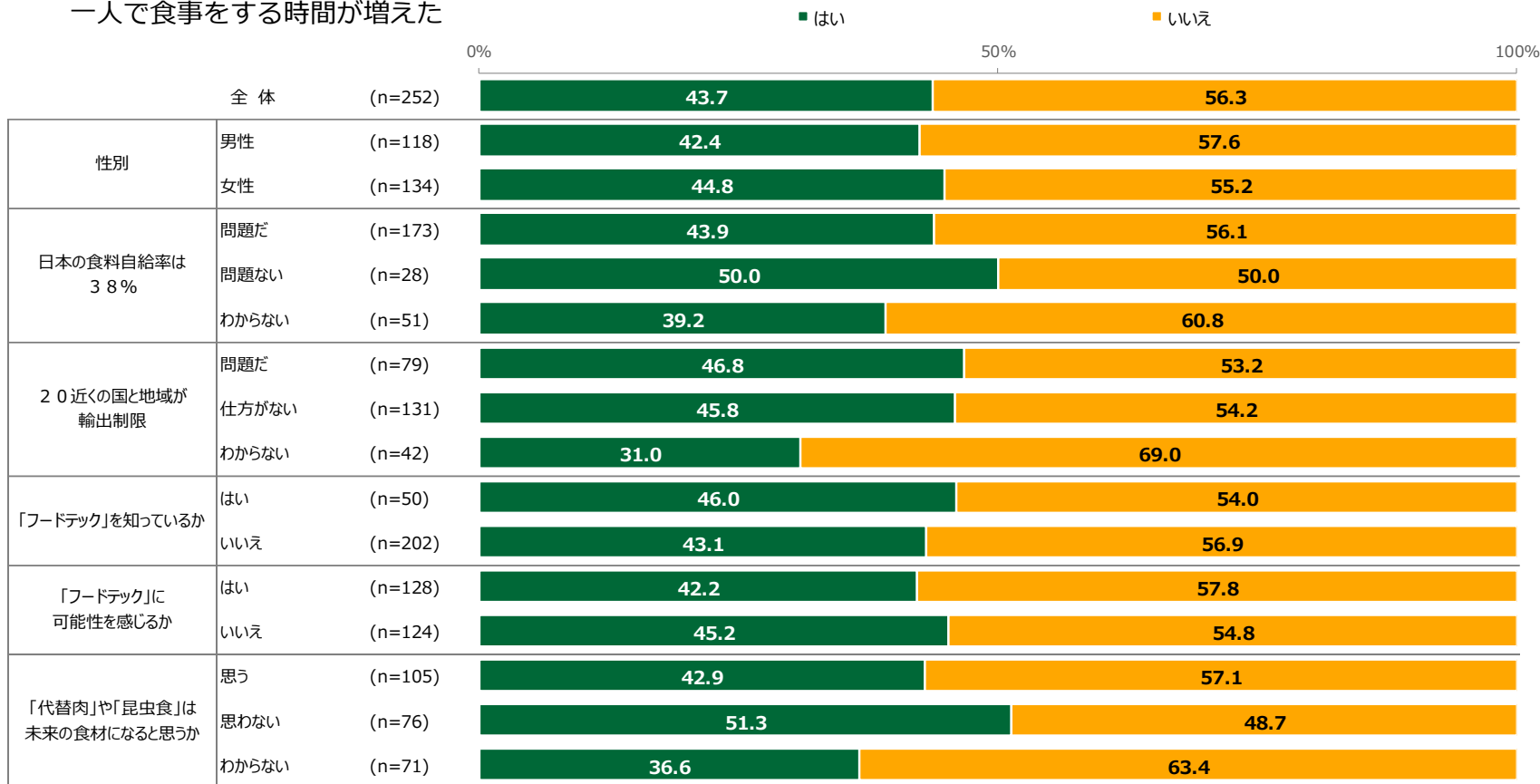
コロナ禍における食生活の変化の内容 2/6

- 「はい（＝一人で食事をする時間が増えた）」と回答したのは、食生活が変化した人のうち43.7%。

■食生活が変化した人

Q 下記についてお答えください。

一人で食事をする時間が増えた

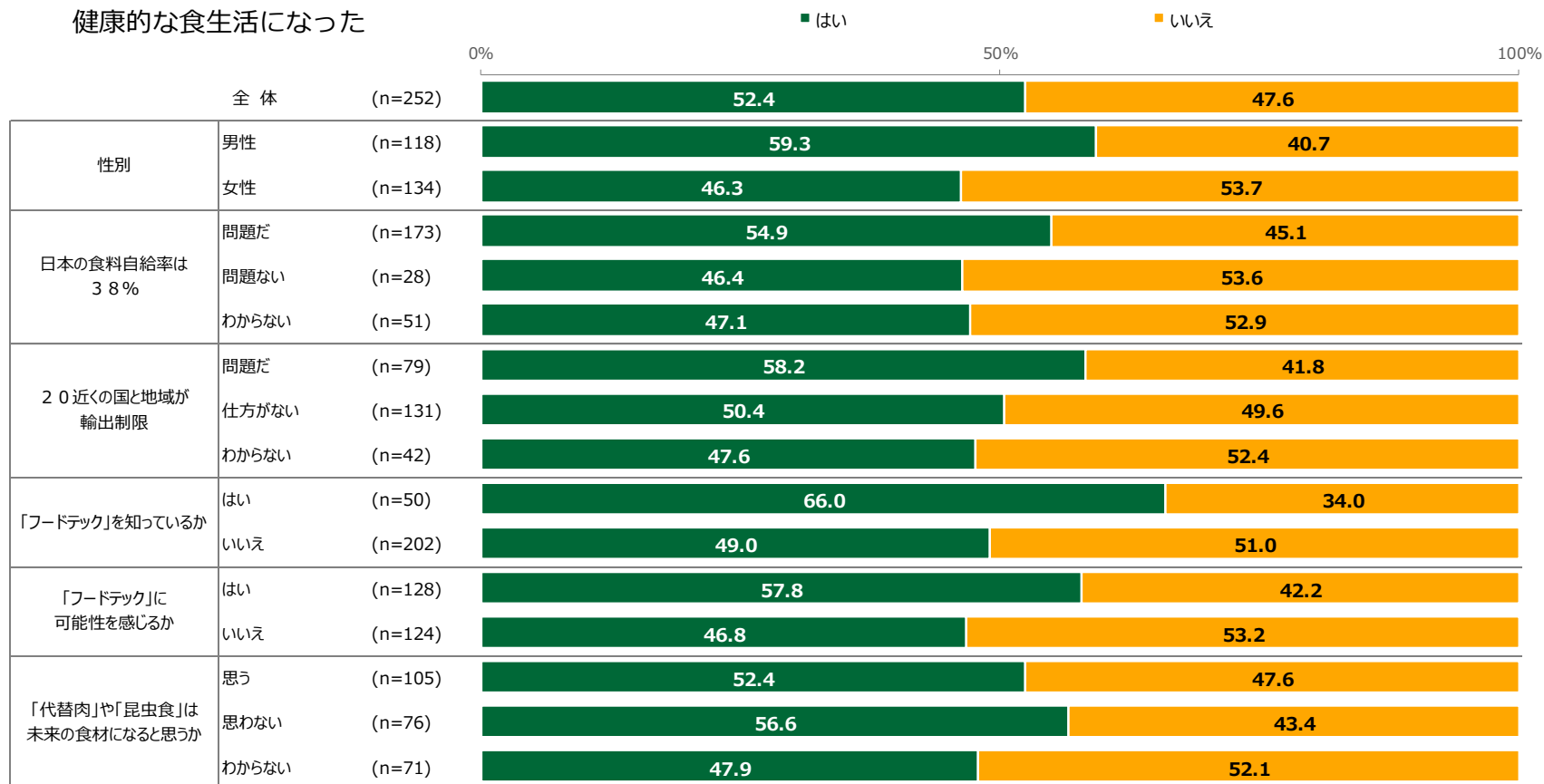


コロナ禍における食生活の変化の内容 3/6

- 食生活が変化した人のうち、52.4%が「はい（＝健康的な食生活になった）」と回答。

■食生活が変化した人
Q 下記についてお答えください。

健康的な食生活になった

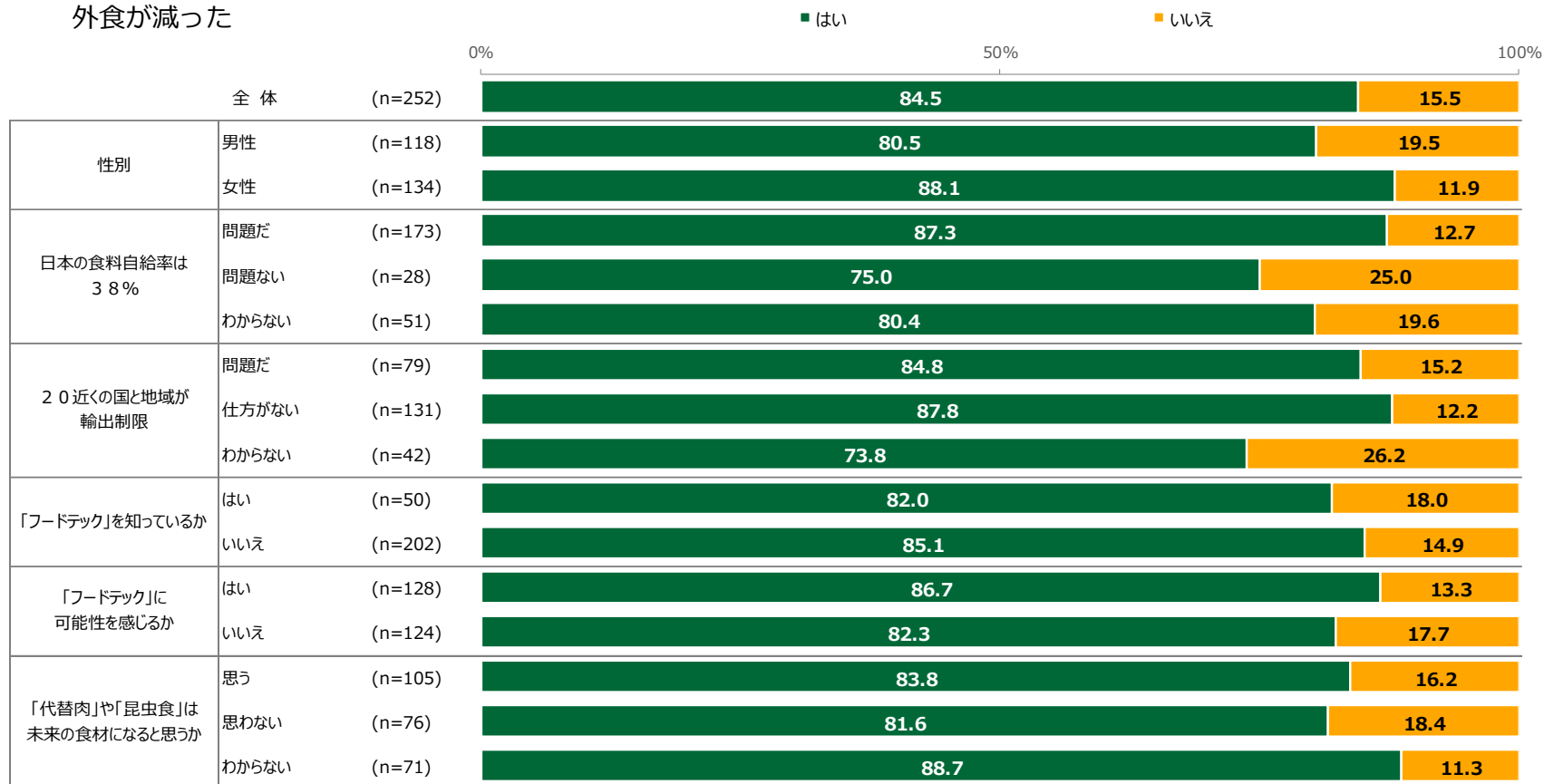


コロナ禍における食生活の変化の内容 4/6

- 食生活が変化した人のうち、84.5%が「はい（＝外食が減った）」と回答。

■ 食生活が変化した人
Q 下記についてお答えください。

外食が減った



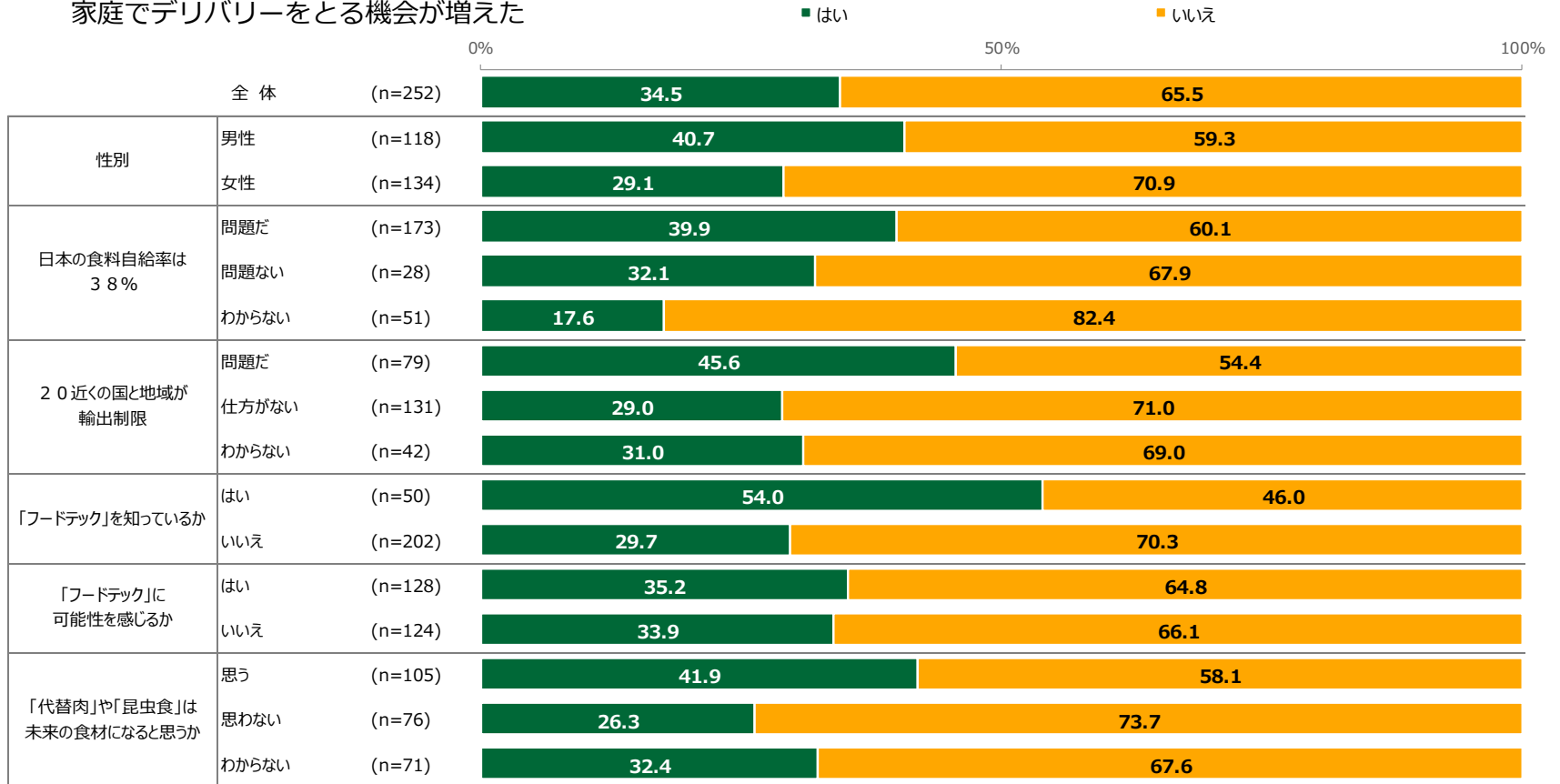
コロナ禍における食生活の変化の内容 5/6

- 「はい（=家庭でデリバリーをとる機会が増えた）」と回答したのは、食生活が変化した人のうち34.5%。

■食生活が変化した人

Q 下記についてお答えください。

家庭でデリバリーをとる機会が増えた



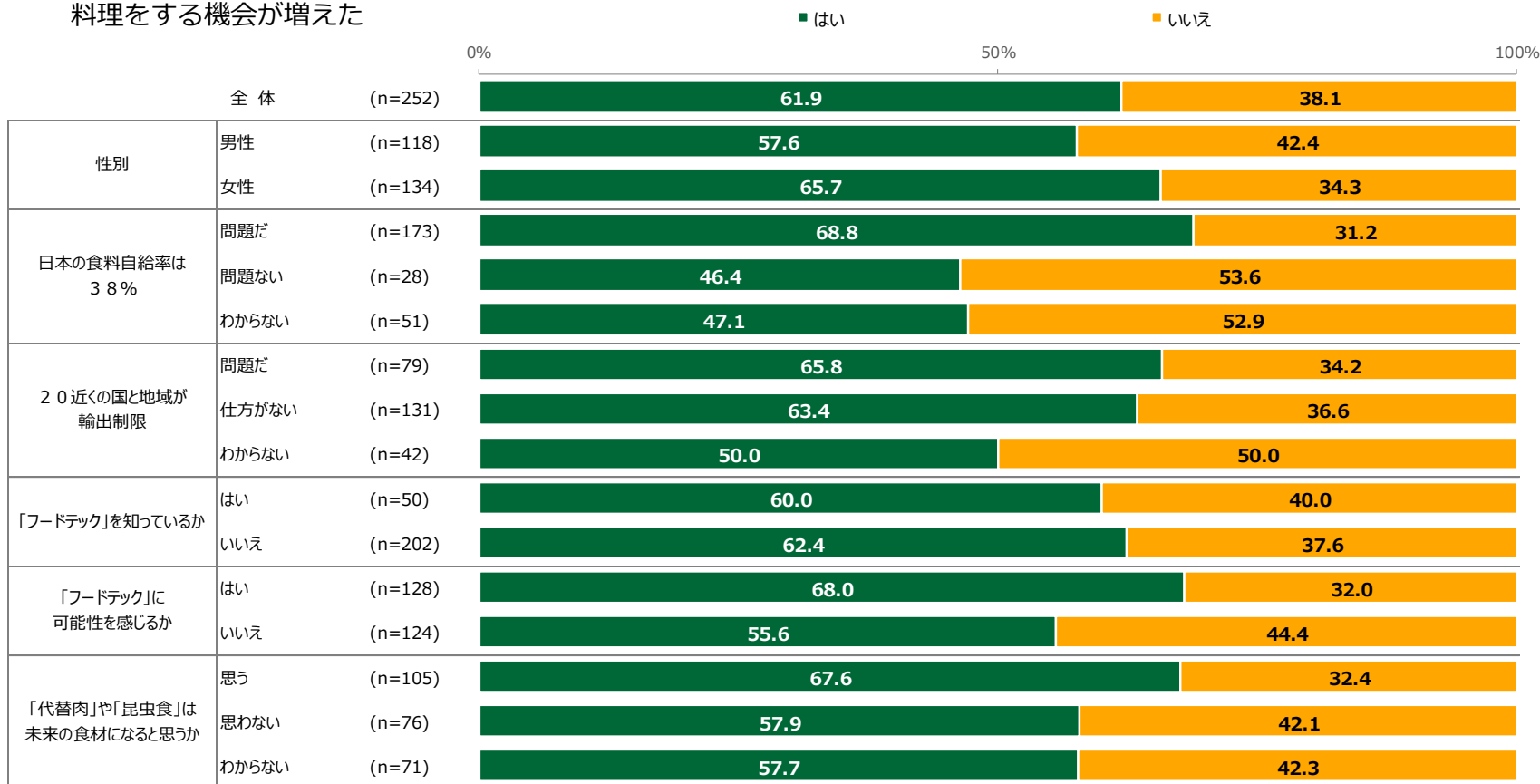
コロナ禍における食生活の変化の内容 6/6

- 食生活が変化した人のうち、61.9%が「はい（＝料理をする機会が増えた）」と回答。

■ 食生活が変化した人

Q 下記についてお答えください。

料理をする機会が増えた

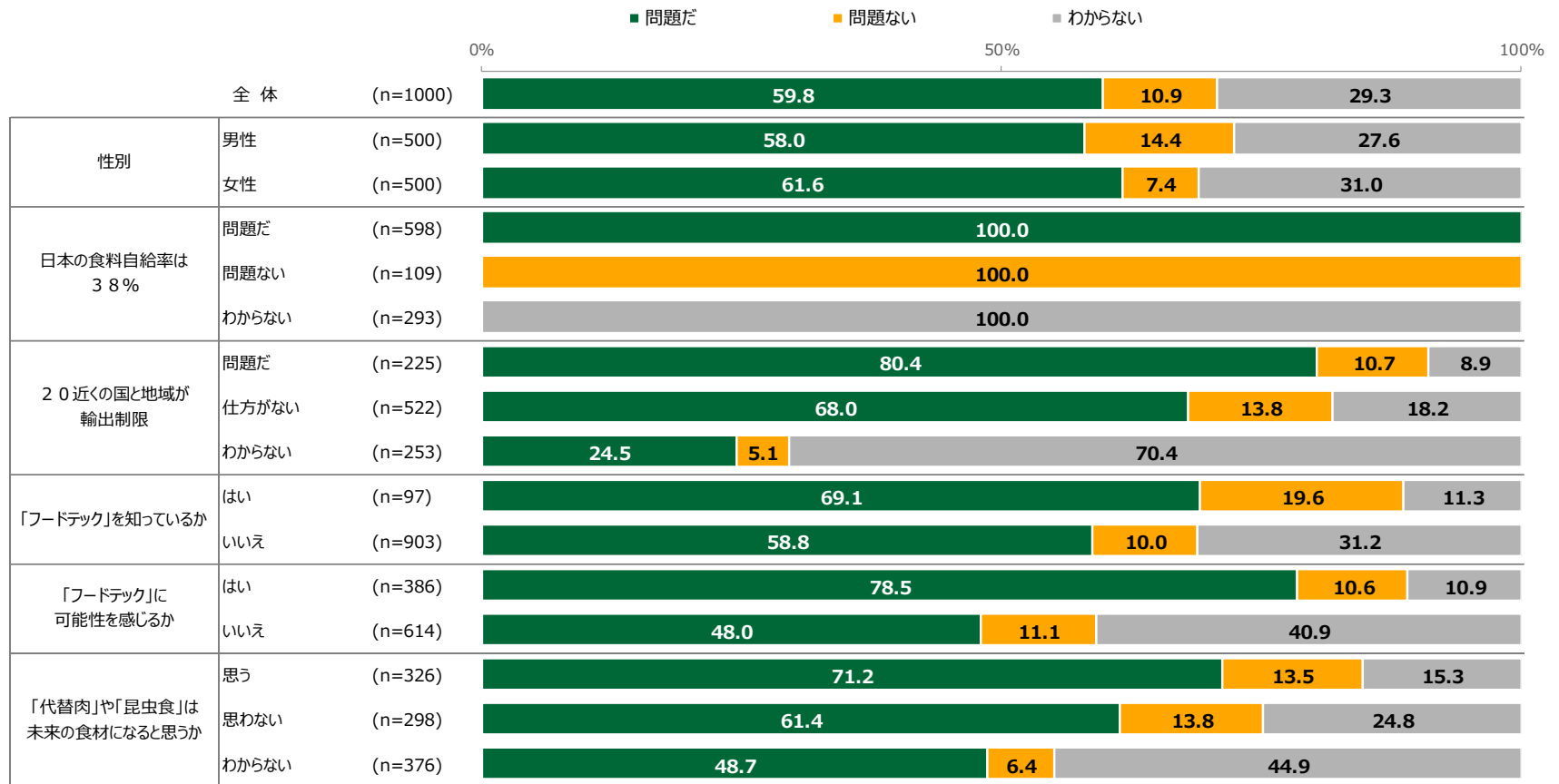


日本の食料自給率について

- 日本の食料自給率について、59.8%の人が「問題だ」と回答。「問題ない」（10.9%）を大きく上回る。

Q カロリーベースで見た日本の食料自給率は38%です。この数字をどう考えますか。

※国民が生きていくのに必要なエネルギー（カロリー）に対する国内生産の割合を示す指標です。

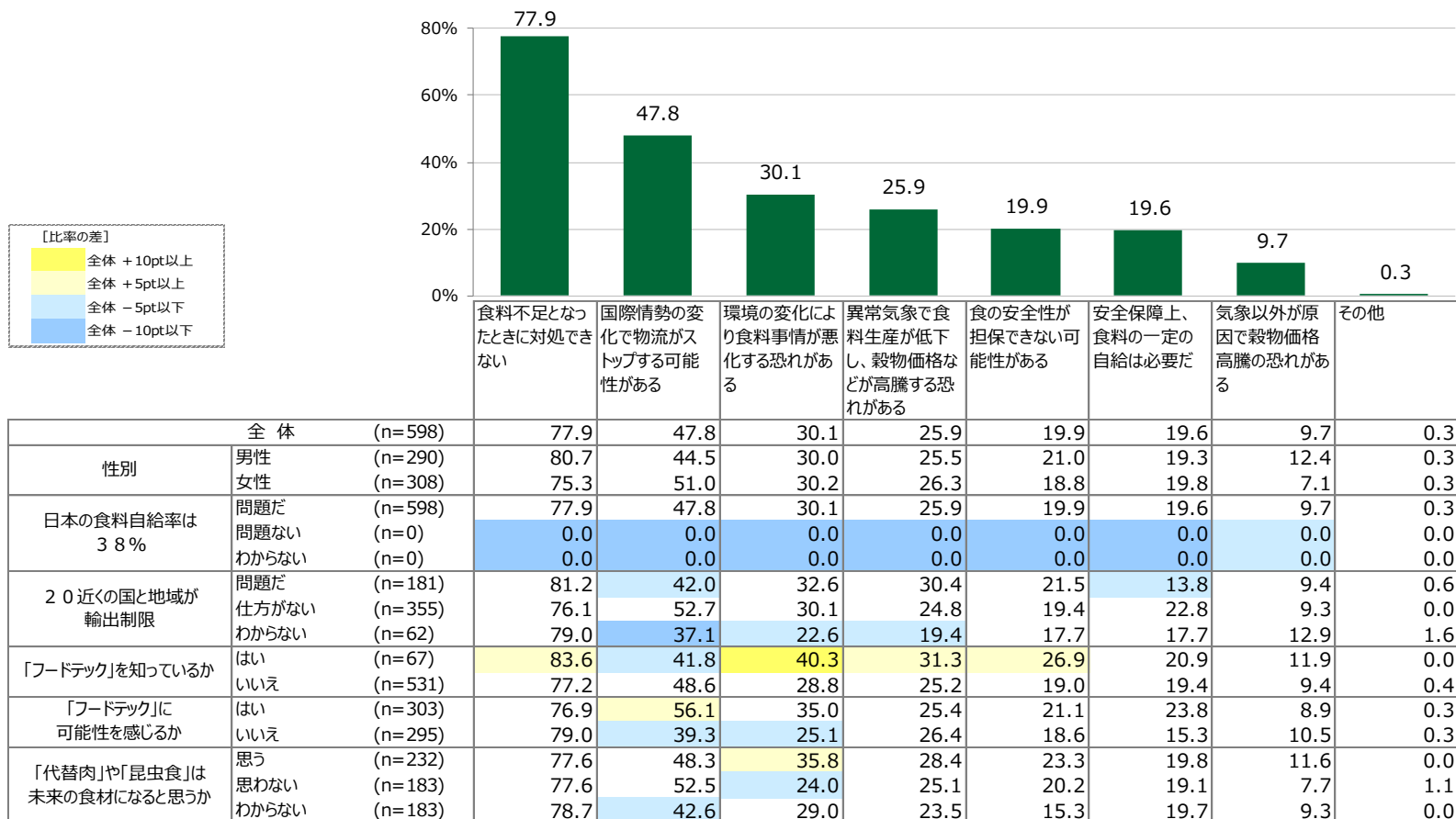


日本の食料自給率について問題だと思う理由

- 「問題だ」と回答した理由として、「食料不足となったときに対処できない」（77.9%）が最多。
- ほか、「国際情勢の変化で物流がストップする可能性がある」（47.8%）、「環境の変化により食料事情が悪化する恐れがある」（30.1%）が上位に挙がる。

■日本の食料自給率について問題だと思う人

Q 前問で「問題だ」とお答えになった理由を選択してください。（3つまで）（複数回答）



日本の食料自給率が低い理由

- 日本の食料自給率が低い理由として、「第一次産業に就いている人が少なく、また、高齢者が多いため」「農家が減っているから」「農家の高齢化が問題となり後継者がなかなかいないから」など、農家の減少や高齢化、人手不足であることが大きな要因であるという回答が多く挙がる。
- また、「輸入にあまりにも頼りすぎであるから」「安い値段で輸入ができる食料に頼りすぎている」「外国産の安価な食材に、国産の食材の需要が奪われてるから」など、多くを海外からの輸入に頼っていること、さらに消費者は安価な輸入品を求めてしまうため、ますます国産の食品の需要が減ってしまっているという指摘も多い。
- ほかに、「国土が狭いうえ、都市化が進んでいるから」という農業に活用できる土地が狭いからという回答や、「気候が安定してないから」「日本は災害が多く、農業に向いていないと思うから」という気候の不安定さや災害が多い点が農業に向いていないという声も寄せられた。

Q なぜ日本の食料自給率が低いと考えますか。（自由回答抜粋・原文のまま掲載）（n=1000）

農家の減少

- 近年、農業従事者が減り志す若者も減っていることや、海外から安価な農作物、魚や肉が入ってくるようになったから。そして日本の農地として使える土地が海外に比べ狭いこと。（女性）
- 国土が狭いから農業に従事する人がいないから（男性）
- 若者の農業などへの興味が薄れつつある（女性）
- 少子高齢化により農業や漁業をやる人が高齢化し、農家などになりたい人が減ったから。日本は災害が多く、そのたびに被害を受けているから。（女性）
- 第一次産業に就いている人が少なく、また、高齢者が多いため。農業用地が狭い、少ない。（女性）
- 第一次産業の職業就職希望率の低下・都市化による農作物栽培面積の低下・日本人の食生活の変化（男性）
- 土地が狭い、人手不足などの理由で農業とか自給率が低い。（男性）
- 土地の狭さと都市計画と少子高齢化による農業従事者の減少（男性）
- 農家が減っているから（男性）
- 農家が高齢化しているから。（男性）
- 農家などにつこうとする若者が減っているから（男性）
- 農家の高齢化が問題となり後継者がなかなかいないから（女性）
- 農業が衰退しているから。（男性）
- 農業における労働者が減っているから（男性）
- 農業の安定性が保証されていないから。また重労働というイメージがある。（男性）
- 農業の跡継ぎがいなくて、農業生産者が減っているため。（女性）
- 農業系の職業が衰退してるから。（男性）
- 農業就業者などが年々減少しているから（女性）
- 農業従事者の不足（男性）
- 農業等の第一次産業への力の加え方が足りないから（男性）

輸入に頼っている

- ほとんどを輸入に頼っているから。（女性）
- 安い値段で輸入ができる食料に頼りすぎている（女性）
- 海外から一定水準の品質の安価な農産物が安定して輸入されている以上、飲食店を含め消費者は安価な海外産の農産物を手に取るから。国産の食品は価格競争では勝てない（男性）
- 外国の輸入品に頼りすぎて日本の食料産業にあまり力をいれていない（女性）
- 穀物類は外国産をよく見かける。パン等は主食になりつつあるので、外国産の作物が輸入されなかった場合、重症となると考えられるから。（男性）
- 土地を開拓して工業を進めすぎて、重軽工業系は輸出、食料系は輸入。という流れが定着しすぎている。（男性）
- 輸入が多い（女性）
- 輸入にあまりにも頼りすぎであるから。（男性）
- 輸入品に頼っているから（女性）

外国産の食品が安い／国産の食品が高い

- 外国から輸入されてくる安価な野菜や肉などを、安いからという理由だけで選んでしまうため、国内の農家が減ってきているから。（男性）
- 外国の方が人件費が安いから、国産の作物に比べて価格が安くなりがちだから。（女性）
- 外国産が安いから（男性）
- 外国産の安価な食材に、国産の食材の需要が奪われてるから（男性）
- 国産が外国産に比べて高い傾向があるから（男性）
- 国産のものが高く、輸入品が安いから、多くの人々が安い輸入品を買うため（女性）
- 輸入品に頼りがちで国産品の値段が高騰し手に取りづらくなっているから。（女性）

土地が狭い

- そもそも土地が狭いからというのが一点。また、第一次産業関連の情報を目にする機会が少なく、参入に踏み入る若者が少ないから。（男性）
- 狭いから需要の高い食料を作れる農家が少ない（女性）
- 国土が狭いうえ、都市化が進んでいるから（男性）
- 国土が狭く、山地や火山が多いので農業に適さない。第三次産業に依存している（女性）
- 土地が狭い、異常気象、災害が多い（男性）
- 土地が狭いのに建物ばかり多く建て、畑や田んぼなどはどんどん少なくなっているから。（男性）
- 農業のできる土地が狭く、事業者が減っているからかもしれない（女性）
- 面積が狭いから（女性）

気候・災害

- 気候が安定してないから（男性）
- 気候条件がほかの国に比べてきつから（男性）
- 災害や土地の面積などが農業にあまり適していない。（男性）
- 四季があり気候変動が激しいため。また、そもそも土地が少ないのと、少子高齢化が進むにつれて農業の後継者不足が進んでいるから。（女性）
- 日本は災害が多く、農業に向いていないと思うから（男性）
- 日本は地震や台風などの災害にみまわれることが多く長い間続けて農業をすることが難しいから また、高価なものが多いから（女性）

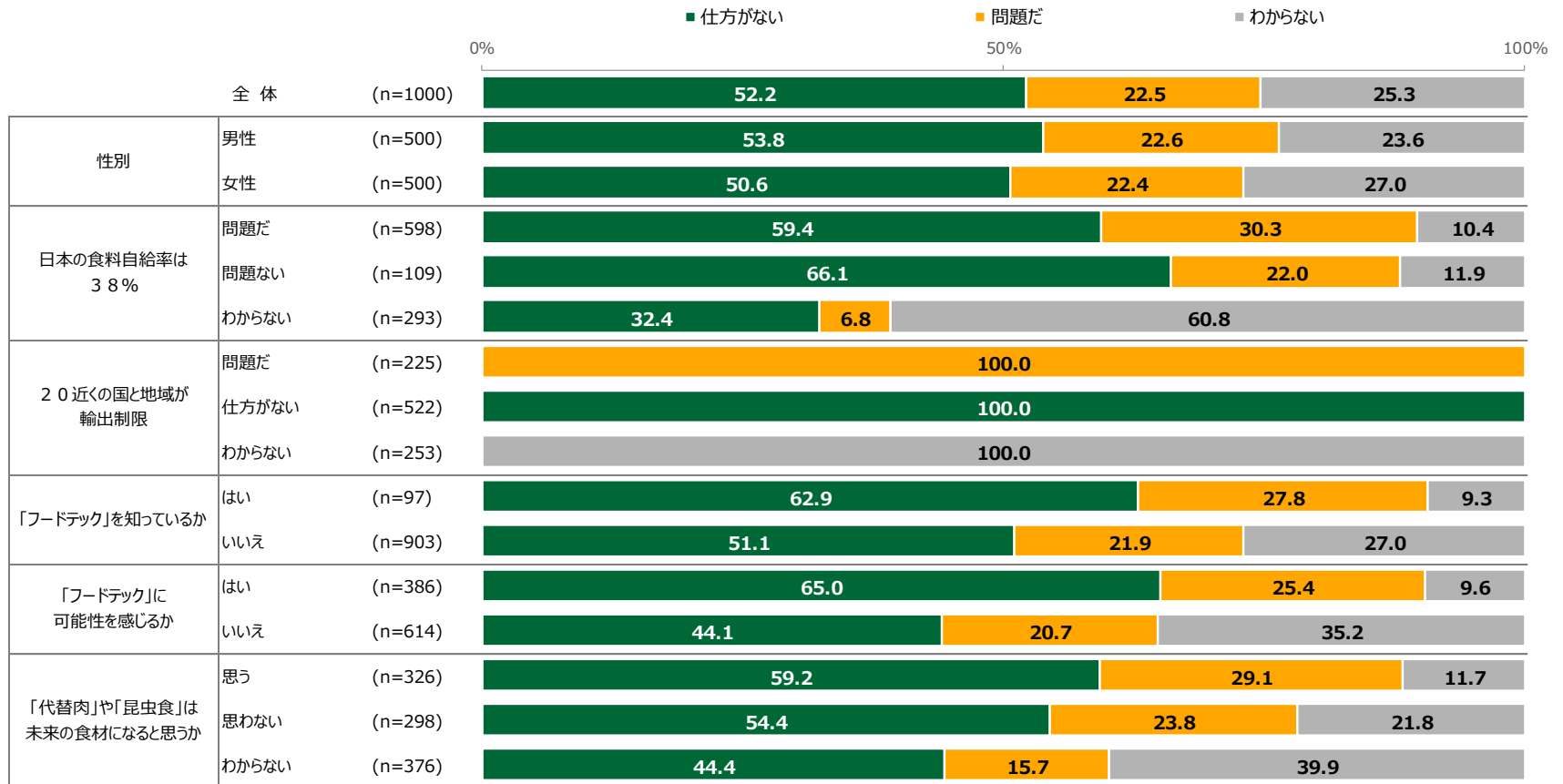
【日本の食料自給率が低い理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

食料確保のための輸出制限について

- 全体の約半数が「仕方がない」と回答。「問題だ」としたのは22.5%。

Q コロナ禍において食料の確保のため、およそ20近くの国と地域が輸出制限に踏み切っています。この事実をどう考えますか。



食料確保のための輸出制限について 回答理由 1/2

- 「仕方がない」の理由として、「まずは自国を第一に考えなければいけなく、他国への輸出制限解除などはその次だから」「まずは、自分の国の食糧問題について考えるべき」「自国の食料を優先するのは当然であるから」など、自国の食料を確保し、自国民を守ることは当然であるという回答が多く挙がる。
- また、「コロナを食料とともに持ち込まれても困るから」「外国からの輸入品を媒介してコロナウイルスが持ち込まれる事が危惧されており、まずは自国の安全を確保する事が第一優先事項であると考えから」など、輸入品を通してコロナウイルスが持ち込まれる危険性があるという指摘も多く見られた。

(前問：コロナ禍において食料の確保のため、およそ20近くの国と地域が輸出制限に踏み切っています。この事実をどう考えますか。)
Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「仕方がない」：n=522)

「仕方がない」理由

自国を第一に考えるのは当然

- いくらグローバル化と言っても自国を守れなければ意味がない。(男性)
- コロナのせいでもまずは自分の国を良くしないといけないから (男性)
- その国の人たちが生きていくためには食べないといけないから他の国に輸出できなくなっても仕方が無いと思う (女性)
- それぞれの国で、自国の国民の安全を第1に確保しようと思うのは当たり前だし、大切なことだと思うから。(女性)
- どの国も食料は必要だし、その食料によってはコロナが運ばれてしまうこともあるから。(女性)
- どの国も自分の国民を守ることで精一杯だと思うから。(男性)
- まずは、自分の国の食糧問題について考えるべきだから (男性)
- まずは自国を第一に考えなければいけなく、他国への輸出制限解除などはその次だから。(男性)
- まず自国を優先するのは当然のことだと思うから。(女性)
- 危機的な状況になったときは、他国よりまず自国を守ろうとするだろうと考えるから。(女性)
- 今後コロナによって世界がどう変化していくかわからないので、どの国も自分たちが食べるための食料は確保しておこうと思うのは至極真実な考えであると思ったから (男性)
- 自国が少しでも食料を保管しておきたいのは自然な話だから (男性)
- 自国の食料を優先するのは当然であるから (女性)
- 自国の食糧の確保が優先になるのは仕方の無いことだと思うから。(男性)
- 自国への食糧供給を最優先にするのはごくごく普通のことかと思えます。自国が食糧不足になってしまえば生産ができない上に、働き手が減り経済や社会全体に影響が出ると思ったので。(女性)
- 自分の国を守りたいのはよくわかるから (女性)

感染リスクを考えると仕方がない

- ウイルスを運ぶ可能性があるから。(女性)
- コロナウイルス対策のためなら仕方がないから。(女性)
- コロナが大量発生している国と貿易して、その国の食品を食べること自体に抵抗があるから(女性)
- コロナによってあらゆることが制限されており、輸出制限も仕方がないから (男性)
- コロナの影響は想像しているよりも大きいものだと思うから (男性)
- コロナを持ち込まれたり、自国の経済活動を優先しなければ、ならないから。(女性)
- コロナを食料とともに持ち込まれても困るから。(女性)
- コロナ拡大するよりまし (男性)
- 衛生面も心配あるし、日本人もこれを機会に国産の食物を買うべきだと思うから。(女性)
- 外国からの輸入品を媒介してコロナウイルスが持ち込まれる事が危惧されており、まずは自国の安全を確保する事が第一優先事項であると考えから。自給で賄える内はやむを得ない事と割り切るしかないと思う。(女性)
- 感染リスクを考えると仕方がない (女性)
- 感染者を増やさないためには仕方がないと思う (女性)
- 食料にウイルスとかが付いたら大問題だから (女性)
- 新型のウイルスは対策が確立しておらず、安全を確保するには最善の方法だと思う。(女性)
- 輸出を行うことでもウイルス感染が広まる恐れがあるから。(男性)

【食料確保のための輸出制限について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

食料確保のための輸出制限について 回答理由 2/2

- ・「問題だ」の理由は、「食料自給率が低い国に食べ物がいきわたらない」「他国の食材が日本に回って来ず、日本で食糧不足が起こると考えられるから」「輸入に頼る日本の食料事情が悪化する可能性がある」など、日本のように食料自給率の低い国では国内で食料不足が起こる可能性があるという意見が目立つ。
- ・「わからない」の理由は、この問題について詳しくないという理由のほか、「コロナの感染を抑えるためにはやむを得ないような気もするが」「食料の確保を最優先としなければならない国はあると思うが」など、コロナウイルスの感染拡大を抑えたり、自国の食料確保のためには仕方がないが、食料確保が困難になる国が出てくる点は問題であるという回答が見られた。

(前問：コロナ禍において食料の確保のため、およそ20近くの国と地域が輸出制限に踏み切っています。この事実をどう考えますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「問題だ」：n=225、「わからない」：n=253)

「問題だ」理由

食糧難になる／自給率の低い日本では食料が不足する

- ・ コロナ以前から、世界的に食糧不足が問題になっている中で、追い討ちをかけるようにコロナのせいで更に食糧の生産や輸出などが滞ってしまったら、更に問題が悪化するから。(男性)
- ・ 国内だけでは国民の食料を賄いきれなくなる(女性)
- ・ 自国のために輸出を制限して備えておくのはいいことであるが、食料自給率の低い日本にとってはあまり嬉しい状況ではないから。(男性)
- ・ 食べ物だけでなく色々なものが不足して、食糧饑饉になる(女性)
- ・ 食料自給率が低い国に食べ物がいきわたらない(女性)
- ・ 食料自給率が低く、他国からの輸入に頼っている日本にとっては、輸出制限をされると国内の食料が不足する恐れがあるため。(女性)
- ・ 食料自給率の少ない国の、食料が足りなくなる恐れがあるから。(男性)
- ・ 食糧難に陥る(男性)
- ・ 他国の食材が日本に回って来ず、日本で食糧不足が起こると考えられるから。(女性)
- ・ 日本に今まで回ってきた食材が激減する(男性)
- ・ 日本に食料が来ないかも知れないから。(男性)
- ・ 日本のような輸入に頼っている国に影響が出る(女性)
- ・ 輸入に頼る日本の食料事情が悪化する可能性がある(女性)

「わからない」理由

- ・ あまりわからない(女性)
- ・ コロナの感染を抑えるためにはやむを得ないような気もするが、経済を回すことも大切であるように感じるから。また、食料自給率が低い国は、多くの国が輸出制限を行うことによって食糧の確保が困難になる可能性があるから。(女性)
- ・ そもそもそれが社会問題なのかかわからない(女性)
- ・ どこまでコロナウイルスが食品に影響するかわからないから(女性)
- ・ 経済に詳しくないから(女性)
- ・ 国際的な問題はよくわからない(女性)
- ・ 食料の確保を最優先としなければならない国はあると思うが、輸出制限によって食糧不足の影響が広範囲に拡大する恐れもあるのではないかと考えるため。(男性)
- ・ 知識不足です。すみません。(男性)
- ・ 余り詳しく無いから。(男性)

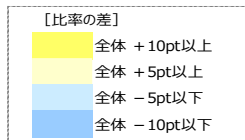
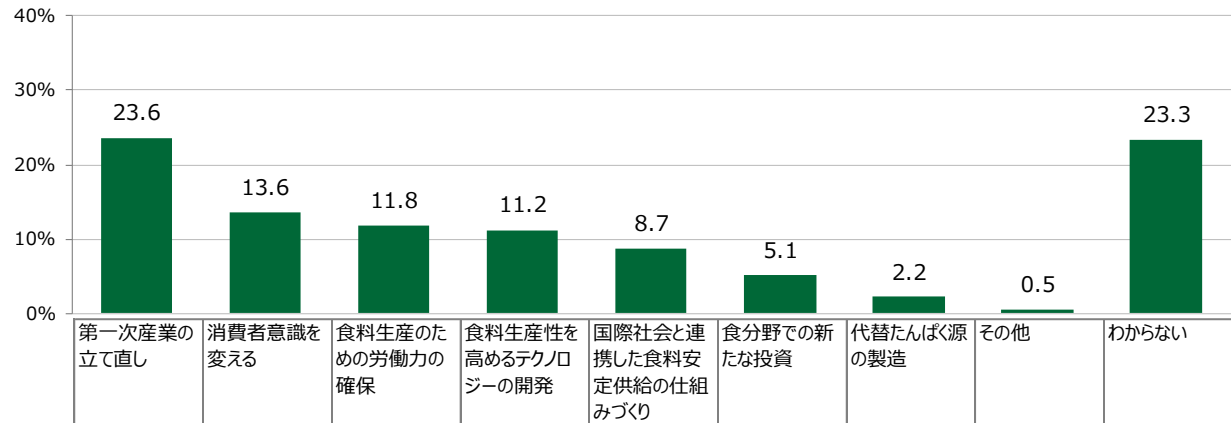
【食料確保のための輸出制限について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

食料不足に備えて力を入れるべきこと

- 食料不足に備えて力を入れるべきことは、「第一次産業の立て直し」（23.6%）が最多。
- ほか、「消費者意識を変える」（13.6%）、「食料生産のための労働力の確保」（11.8%）が上位に挙がる。

Q 食料不足に備えて日本は何に最も力を入れるべきですか。（単一回答）



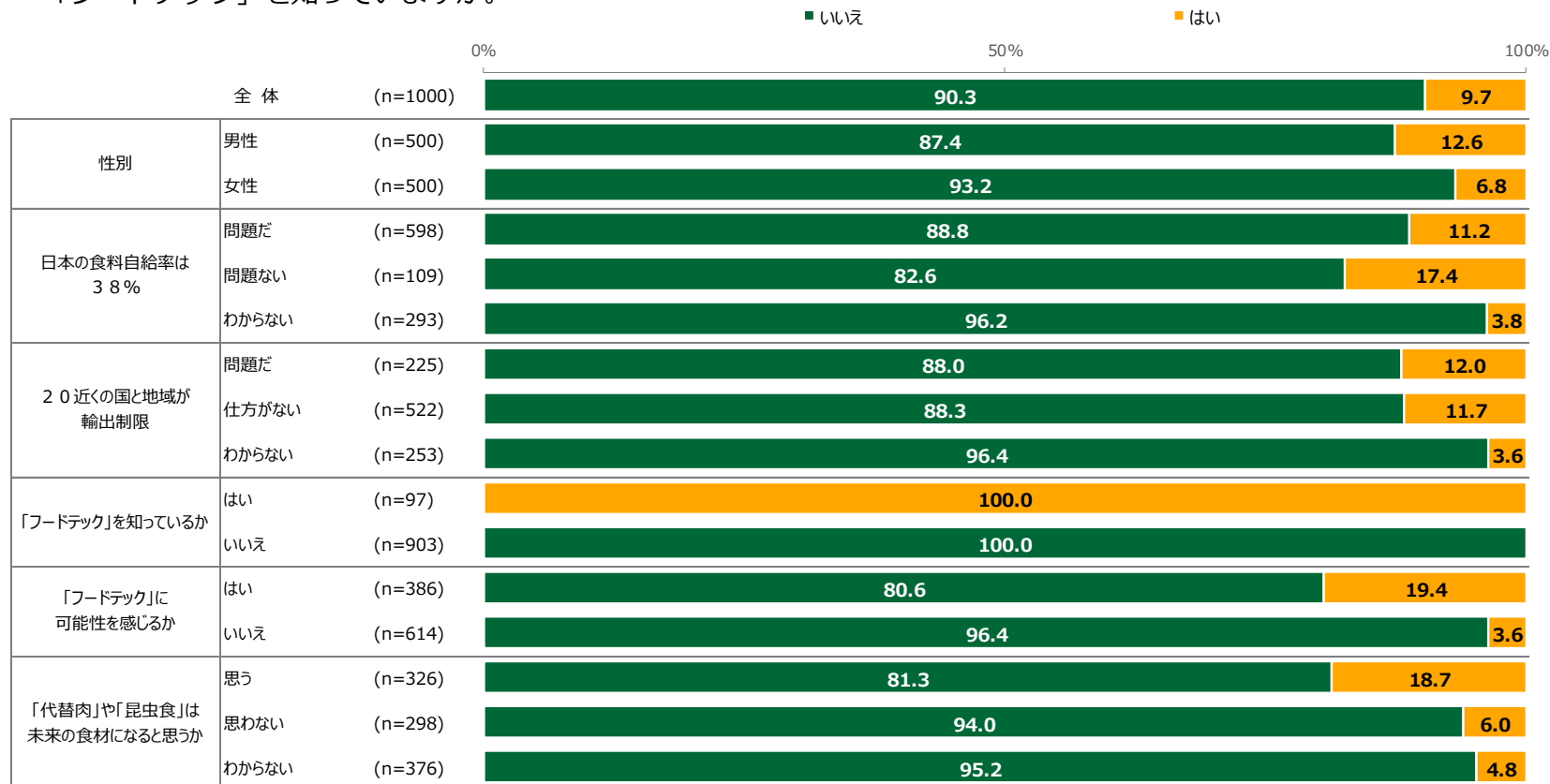
		全体 (n=1000)	23.6	13.6	11.8	11.2	8.7	5.1	2.2	0.5	23.3
	全体	(n=1000)	23.6	13.6	11.8	11.2	8.7	5.1	2.2	0.5	23.3
性別	男性	(n=500)	25.0	12.2	12.0	13.8	7.4	6.6	2.2	0.8	20.0
	女性	(n=500)	22.2	15.0	11.6	8.6	10.0	3.6	2.2	0.2	26.6
日本の食料自給率は38%	問題だ	(n=598)	30.8	15.7	14.5	12.5	11.2	4.8	1.5	0.2	8.7
	問題ない	(n=109)	19.3	12.8	9.2	16.5	10.1	8.3	3.7	2.8	17.4
	わからない	(n=293)	10.6	9.6	7.2	6.5	3.1	4.4	3.1	0.3	55.3
20近くの国と地域が輸出制限	問題だ	(n=225)	32.9	12.4	16.0	11.1	9.3	6.2	3.1	0.4	8.4
	仕方がない	(n=522)	25.7	15.7	13.2	15.3	11.1	5.0	1.7	0.8	11.5
	わからない	(n=253)	11.1	10.3	5.1	2.8	3.2	4.3	2.4	0.0	60.9
「フードテック」を知っているか	はい	(n=97)	30.9	12.4	11.3	23.7	7.2	4.1	1.0	2.1	7.2
	いいえ	(n=903)	22.8	13.7	11.8	9.9	8.9	5.2	2.3	0.3	25.0
「フードテック」に可能性を感じるか	はい	(n=386)	26.4	15.5	14.5	18.1	12.2	5.4	2.1	0.5	5.2
	いいえ	(n=614)	21.8	12.4	10.1	6.8	6.5	4.9	2.3	0.5	34.7
「代替肉」や「昆虫食」は未来の食材になると思うか	思う	(n=326)	26.4	15.6	14.1	15.6	9.2	5.2	4.0	0.9	8.9
	思わない	(n=298)	23.8	14.1	10.7	14.1	10.7	5.7	1.0	0.0	19.8
	わからない	(n=376)	21.0	11.4	10.6	5.1	6.6	4.5	1.6	0.5	38.6

フードテック認知

- 「フードテック」の認知は9.7%と1割に満たない。

Q 食の分野に最新のテクノロジーを融合させる「フードテック」が注目されています。
 ※「フードテック」とは、新しいテクノロジーを駆使し、今までにない食品を開発したり、調理法を発見したりする技術で、食に関する様々な問題を解決できる可能性があると言われています。
 下記についてお答えください。

「フードテック」を知っていますか。

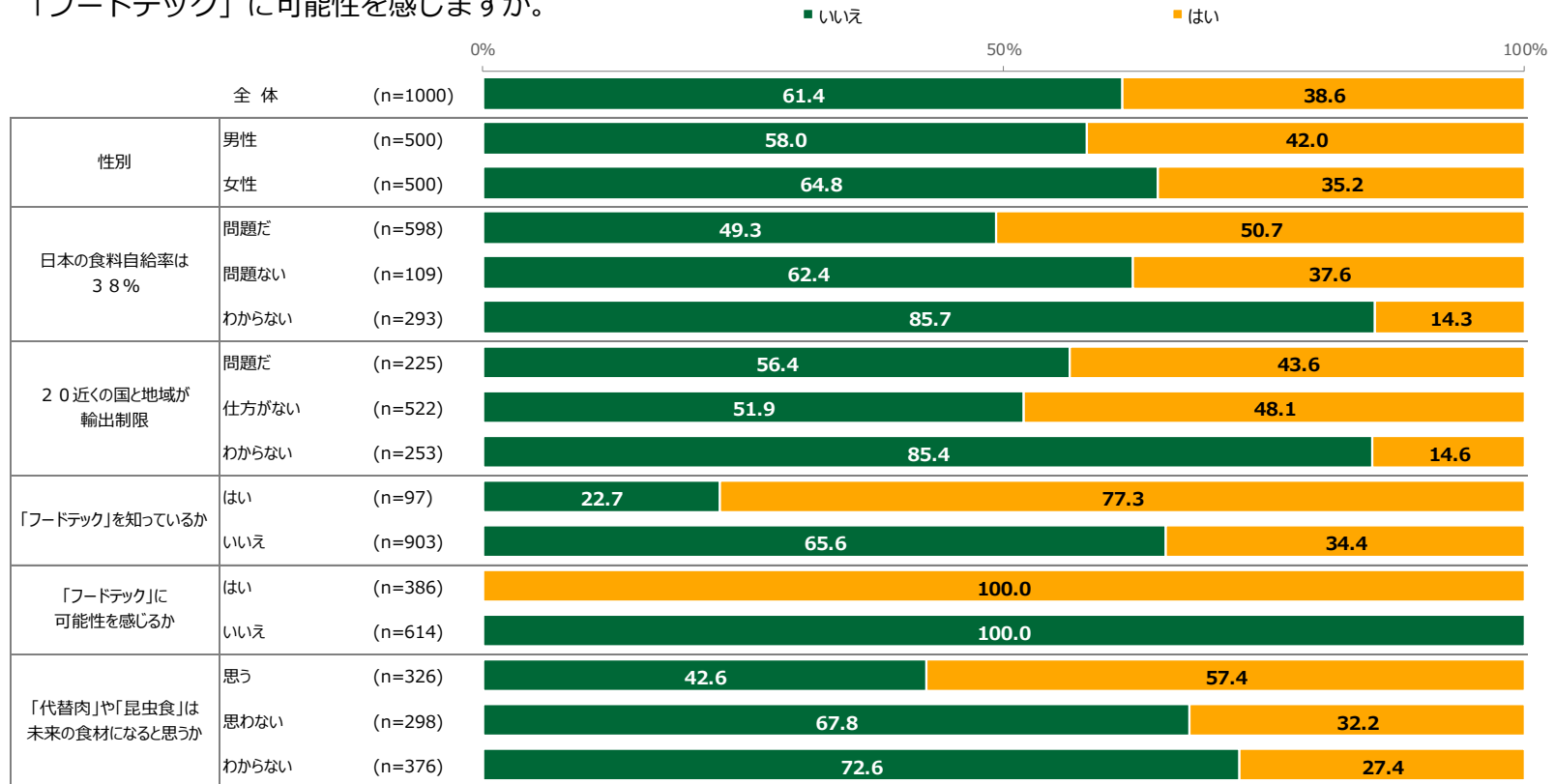


フードテックに可能性を感じるか

- 61.4%の人が「いいえ（＝可能性を感じない）」と回答。
- フードテック認知者は、「はい（＝可能性を感じる）」という回答が多く、77.3%。

Q 食の分野に最新のテクノロジーを融合させる「フードテック」が注目されています。
 ※「フードテック」とは、新しいテクノロジーを駆使し、今までにない食品を開発したり、調理法を発見したりする技術で、食に関する様々な問題を解決できる可能性があると言われています。
 下記についてお答えください。

「フードテック」に可能性を感じますか。

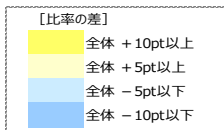
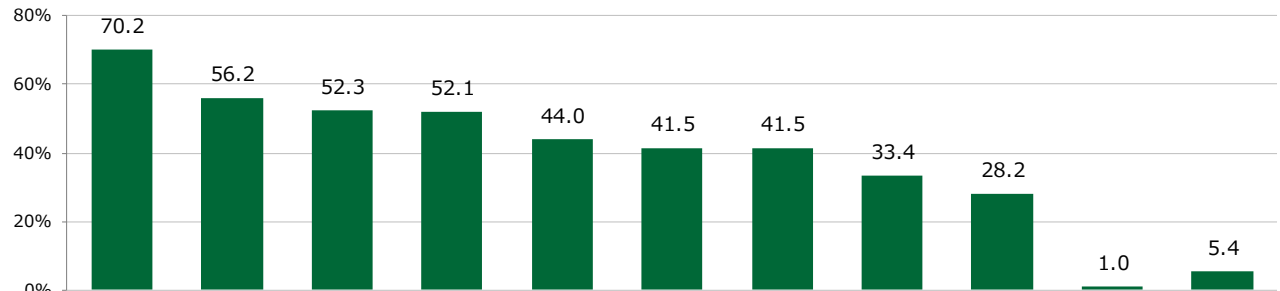


フードテックにどのような可能性を感じるか

- 「フードロスの解決に役立つ」（70.2%）が最多。
- ほか、「より美味しい食事をつくる技術開発」（56.2%）、「環境に配慮した産業の発展」（52.3%）、「代替たんぱく源など次世代の食材確保」（52.1%）が上位に挙がる。

■フードテックに可能性を感じる人

Q 「フードテック」にどのような可能性を感じますか。すべて選択してください。（複数回答）



		全 体 (n=386)	70.2	56.2	52.3	52.1	44.0	41.5	41.5	33.4	28.2	1.0	5.4
性別	男性 (n=210)	66.2	60.5	51.0	52.4	44.3	44.8	38.6	34.3	26.7	1.9	5.7	
	女性 (n=176)	75.0	51.1	54.0	51.7	43.8	37.5	44.9	32.4	30.1	0.0	5.1	
日本の食料自給率は38%	問題だ (n=303)	72.9	56.8	54.1	51.5	46.5	43.6	43.6	32.7	29.4	1.0	4.3	
	問題ない (n=41)	58.5	53.7	46.3	65.9	34.1	34.1	36.6	36.6	22.0	2.4	4.9	
	わからない (n=42)	61.9	54.8	45.2	42.9	35.7	33.3	31.0	35.7	26.2	0.0	14.3	
20近くのと地域が輸出制限	問題だ (n=98)	66.3	63.3	56.1	61.2	52.0	44.9	44.9	37.8	32.7	1.0	6.1	
	仕方がない (n=251)	73.7	54.2	53.0	51.4	42.6	41.4	40.2	33.1	28.3	1.2	4.4	
	わからない (n=37)	56.8	51.4	37.8	32.4	32.4	40.5	24.3	16.2	0.0	10.8		
「フードテック」を知っているか	はい (n=75)	64.0	60.0	50.7	62.7	53.3	42.7	50.7	45.3	33.3	1.3	6.7	
	いいえ (n=311)	71.7	55.3	52.7	49.5	41.8	41.2	39.2	30.5	27.0	1.0	5.1	
「フードテック」に可能性を感じるか	はい (n=386)	70.2	56.2	52.3	52.1	44.0	41.5	41.5	33.4	28.2	1.0	5.4	
	いいえ (n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
「代替肉」や「昆虫食」は未来の食材になると思うか	思う (n=187)	72.7	60.4	56.1	70.1	48.7	41.2	50.3	39.0	31.6	1.1	2.1	
	思わない (n=96)	60.4	55.2	47.9	30.2	42.7	36.5	33.3	24.0	24.0	1.0	7.3	
	わからない (n=103)	74.8	49.5	49.5	39.8	36.9	46.6	33.0	32.0	26.2	1.0	9.7	

フードテックに最も可能性を感じるもの 回答理由 1/2

- 最も可能性を感じるものとして「フードロスの解決に役立つ」を選んだ理由は、「フードテックは食料問題を解決することができるので、必要な場所に適量の食料を回せるようにすればフードロスが減ると思う」「技術革新（フードテック）で新しい食品の開発や流通の効率化により問題解決に大きく前進出来ると思ったため」など、フードテックにより効率的な食品の生産や流通が可能であるという意見が多く、現在大きな問題となっているフードロスの問題を解決できると期待を寄せている。
- 「代替たんぱく源など次世代の食材確保」では、「食糧不足の改善につながると思うから」「人口と食糧供給が成り立たなくなった時に必要な技術だと思うから」など、食料不足の危機に備えて必要であるという意見が見られた。
- 「より美味しい食事をつくる技術開発」については、「より美味しい食事をつくる技術開発なら、消費者の関心が高まりやすいと思ったから」「食べることは、楽しむのが大事だと思うから、より美味しい食事をしたい」などの回答が挙がり、美味しい食事をつくる、美味しく食べるという点について関心を持っている様子がうかがえた。

■フードテックに可能性を感じる人

Q 選んだ中から最も可能性を感じるものを1つ選択してください。（単一回答）（n=386）

Q 「フードテック」の【前問の回答】に最も可能性を感じるとした理由をご記載ください。（自由回答抜粋・原文のまま掲載）

「フードロスの解決に役立つ」（30.3%）

- AI解析によって必要な分だけを店頭で販売できるようになるかもしれない（女性）
- IT等の技術を利用することでどんなものがどれだけの時期に必要なか、や、生産計画などの生産者の助けになるから（男性）
- これまで家庭などで余って生ごみとして捨てられていた食材を上手に活用してフードロスを減らすことができると思ったから。（男性）
- フードテックは食料問題を解決することができるので、必要な場所に適量の食料を回せるようにすればフードロスが減ると思う（女性）
- フードロス（食料廃棄問題）はものすごく身近でもおこっていることなので解決出来たら随分食事情が良くなるのではないかと考えたから（女性）
- フードロスは今の日本にとって大きな問題であるため。（男性）
- フードロスを減らすことは自給率を上げる上でも重要だから（女性）
- 過発注を防ぐ（男性）
- 技術の使用で食料の賞味期限や消費期限を延ばせそうだから（女性）
- 今は食べ物の廃棄量が多いと聞くので、減つたらいいなと思ったから（女性）
- 捨てられる食糧を減らすことは処分に費すエネルギーや資金が減らせるから（男性）
- 食品廃棄は、生産者・消費者ともに大きく関係のある問題なので、技術革新（フードテック）で新しい食品の開発や流通の効率化により問題解決に大きく前進出来ると思ったため。（男性）
- 世界各国で食品ロスが問題になっているので、食べやすさ、生産性の向上に期待されている（男性）
- 日本はフードロスが多いため、フードテックを活用すれば、新しい技術や知識で、減らすことが出来るのではないかと考えたから（女性）
- 無駄なものを出さずに生産性を上げられるし、おいしさがあれば食に対する意識が変わると思うから（男性）
- 例えば、コンビニやスーパーなどで商品の売れ残り状況を一括して把握するシステムを作ると、必要なところに食料が行き渡り、フードロスの削減に繋がるのではないかと思う。（男性）

「代替たんぱく源など次世代の食材確保」（15.5%）

- いくつか食糧難になるかわからないし、次世代の食材確保ができれば、少なからず今までよりは安心さが出ると思うから（女性）
- タンパクは生きていく上で大切だから、代替がきくようになるのはとても良いと思うから。（女性）
- フードテックと言えばタンパク質のイメージが強いから（男性）
- 技術を生かして新たな栄養を効率よく作ることができれば、生産性が向上し、食材なし食料確保につながると思ったから。（女性）
- 食べられる食材が増えることは食糧不足の改善につながると思うから（女性）
- 食糧不足が目に見える中で次世代食材の必要性が高まっているから（男性）
- 新しいタンパク源を作れそうだから（男性）
- 人口と食糧供給が成り立たなくなった時に必要な技術だと思うから。（男性）
- 日本は食料自給率が低いから代替案を出したい（女性）

「より美味しい食事をつくる技術開発」（11.9%）

- 1番現実出来そうだから（女性）
- おいしいもの、質のいいものであれば消費量も増えると思うから（女性）
- より美味しい食事をつくる技術開発なら、消費者の関心が高まりやすいと思ったからです。（男性）
- 科学技術で甘味、辛味、苦味等の味を調整することが出来るのではと思った（女性）
- 今の調理技術よりもさらに向上するから、より美味しい料理を食べられると思ったから。（女性）
- 食べることは、楽しむのが大事だと思うから、より美味しい食事をしたい。（男性）
- 人の味覚だけでなく新しいテクノロジーをつかってより美味しくする方法を探すことはさらに美味しい食事をつくることが出来ると思うから（女性）
- 調理法などを発見したりすることで可能性をとても感じる事が出来る（男性）
- 美味しい方がみんなで楽しめるから（女性）

【フードテックに最も可能性を感じるもの 回答理由 「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

フードテックに最も可能性を感じるもの 回答理由 2/2

- 「環境に配慮した産業の発展」では、「環境問題によって農業が危ういだけでなく、農業自体も環境問題に大きく関連している」「フードテックによって農家さんや経営者さんに負担が少なく、環境に配慮した産業を発展させるのが可能ではないかと考えました」など、環境に配慮しながら産業を発展させていくことが重要であるという意見が挙がる。
- 「IoTやAIの活用で個々の健康や嗜好に合わせたメニュー提案」では、「より健康的で効率的な消費が可能になると考えたから」など、健康的な食生活を期待する声が寄せられた。

■フードテックに可能性を感じる人

Q 選んだ中から最も可能性を感じるものを1つ選択してください。(単一回答) (n=386)

Q 「フードテック」の【前問の回答】に最も可能性を感じる理由を記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

「環境に配慮した産業の発展」(11.1%)

- これからは環境問題によって農業が危ういだけでなく、農業自体も環境問題に大きく関連しているため、産業の発展が必要だと思うから。(女性)
- それぞれの場所に適した産業を発展させることができるから(男性)
- よりクリーンな方法で機械を動かせれば良いと思うし、またテクノロジーが進歩すれば自然から受ける影響も少なくなると思うから。(女性)
- 環境に配慮する事が産業の発展に必要な不可欠であるから。(男性)
- 環境に目を向けるようになりそうだから(女性)
- 環境を維持しつつ食料自給率を上げていくことは持続可能な社会を生み出すから(女性)
- 環境問題は迅速に解決すべき問題だと思うから(女性)
- 今の科学では環境に配慮することに重きをおくと農家さんや経営者さんに大きな負担がかかっているという記事を見たことがありました。フードテックによって農家さんや経営者さんに負担が少なく、環境に配慮した産業を発展させるのが可能ではないかと考えました。(女性)
- 地球温暖化が進む中で環境のことを考えた産業の発展は率先して取り組むべきことだと感じたから(女性)

「IoTやAIの活用で個々の健康や嗜好に合わせたメニュー提案」(7.0%)

- AIによる健康管理やIoT技術を使用して情報交換をできると思った(男性)
- これをする事で健康的な人が増えると思います。世の中仕事や何やらで忙しくてとても食生活改善にまで手が回らない人がいるので、この提案のお陰で健康も手に入れることが出来ると思います。(女性)
- 近年、AIの発達が進んでいるので、より健康的で効率的な消費が可能になると考えたから。(男性)
- 多くの情報からより個別化された食事の実現ができると思われるので(男性)
- 誰もがメニューで迷うからそれがなくなるのは有難いし、そのメニューによって健康に保てるのはいいことだと思います。(男性)

「家庭に新鮮な食料品を届ける」(6.7%)

- フードテックによって野菜が効率的かつ適正に管理されるかも知れないから。(女性)
- フードテックのメインの役割だから。(女性)
- 安定して食糧を確保できるから(男性)
- 新鮮な食材は大事だから(女性)
- 新鮮な食料品が届くと健康にもよく、嬉しいからです(女性)
- 買い物に行けない高齢者や小さな子供がいてなかなか買い物に行けない人や仕事で忙しい人などのためにあったら便利だと思ったから(女性)

「家畜の飼育環境の改善」(4.7%)

- ただ育ててとにかく売だけの業者が減って、家畜たちの環境を整えて、しっかりと質のいい肉を生産してくれる業者が増える気がするから(女性)
- 家畜の餌をより栄養価の高いものにするとか毛刈り、掃除などの効率化が科学技術の応用として実現するのではないかと考えたから。(女性)
- 家畜の飼育環境が劣悪だと感じるから。また、最近は犯罪も多いので対策して欲しい。(女性)
- 今の日本の家畜の扱いが問題だと思っており、期待したい。(男性)

「外食産業で活用するフードロボットの発展」(3.6%)

- フードテックの中で一番手取り早くできると思ったから。(女性)
- フードロボットがあるおかげで人件費の削減になるから(男性)
- 一次産業の労働人口は減少の一途のため、労働力の一部を機械で補うことが必要だと思うから。(女性)

「オンラインでの健康に関する知識普及」(2.6%)

- オンラインの手軽さは重要(女性)
- 革新的といえばオンライン上での取り組みであると考えたから。(男性)

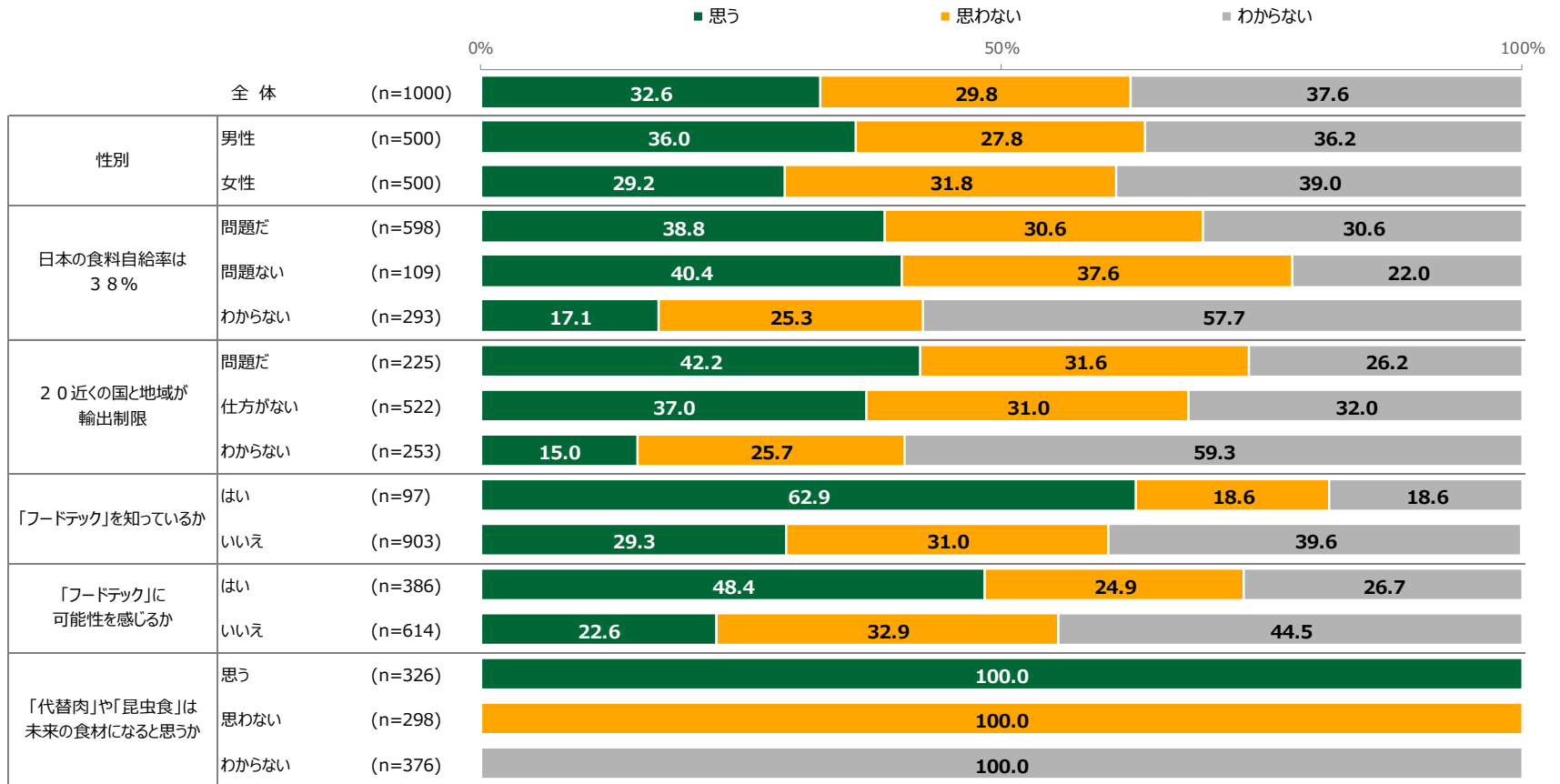
【フードテックに最も可能性を感じるもの 回答理由 「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

代替肉や昆虫食は未来の食材になると思うか

- 「思う」が32.6%、「思わない」が29.8%と意見が分かれた。

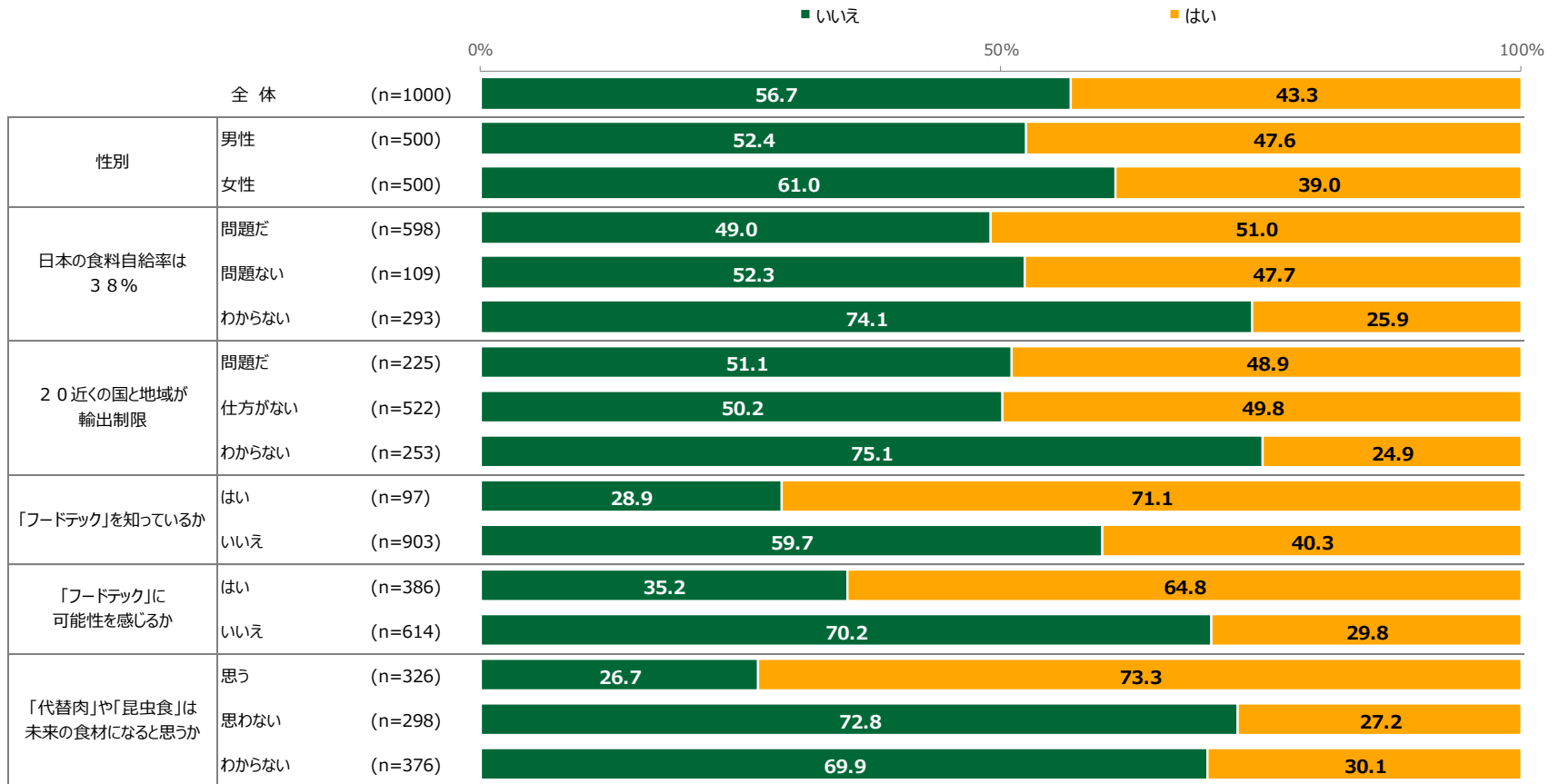
Q フードテックの分野で近年、代替たんぱく源である「代替肉」や「昆虫食」が注目を集めています。未来の食材になると思いますか。



代替肉について

- 「代替肉」については、56.7%が「いいえ（＝食べてみたくない）」と回答。
- フードテックに可能性を感じる層は「はい（＝食べてみたい）」が多く、64.8%。

Q 代替たんぱく源として「代替肉」を食べてみたいですか。



昆虫食について

- 「昆虫食」については、83.8%が「いいえ（=食べてみたくない）」と回答。

Q 代替たんぱく源として「昆虫食」を食べてみたいですか。

